

2026年度 西日本学生ヨット選手権大会 2026年度 西日本ヨットウィーク 九州420選手権 兼 強化練習会

共同主催 福岡県セーリング連盟 九州学生ヨット連盟
後援 福岡県高等学校体育連盟
協力 株式会社ササキ・コーポレーション
大会期間 2026年 5月 3日(日)～ 5月 5日(火)
開催地 福岡市西区 福岡市ヨットハーバー
種目 国際470級 国際スナイプ級 国際420級 国際ILCA6級

レース公示 (以下NoRという)

略語

【NP】艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは RRS 60.1を変更している。

1. 規則

- 1.1 本大会には、「セーリング競技規則 2025-2028」(以下「RRS」という)に定義された規則が適用される。
- 1.2 RRS付則 Pが適用される。
- 1.3 RRS付則 Tが適用される。
- 1.4『全日本学生ヨット連盟規約』、『470級学連申し合わせ事項』、『スナイプ級学連申し合わせ事項』が適用される。
(いずれもウェブサイト「全日本学生ヨット連盟」のホームページで最新のものを確認すること)
- 1.5 SCIRA 規則の『国内選手権および国際選手権大会運営のための運営規則』は同規定9.1に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き、適用されない。

2. 帆走指示書

帆走指示書は、大会受付時に配付される。また、5月1日(金)より福岡県セーリング連盟HPより入手できる。

福岡県セーリング連盟HP <http://www.fsaf.net/>

3. コミュニケーション

- 3.1 公式掲示板はセーリングハウス1階に設置される。
- 3.2 大会.orgを使用し、帆走指示書の変更などの各種通告や大会文書の入手、審問予定、判決結果など審問に係わるものに使用される。大会.orgのURLは帆走指示書に掲載される。
- 3.3 【DP】レース中、緊急の場合を除き、艇は音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。この制限はモバイル・フォンにも適用される。

4. 参加資格および申し込み

- 4.1 西日本学生ヨット選手権大会(470級、スナイプ級)
 - (a) 全日本学生ヨット連盟規約第6条を満たしていること。
 - (b) 2026年度(公財)日本セーリング連盟メンバーであること。
 - (c) ヘルムスマンは中級以上、クルーは初級以上のバッジテスト有資格者であること。
 - (d) 参加申込時にメンバー表に記載されている者。
 - (e) 2026年度 日本470協会団体登録会員であること。
 - (f) 2026年(一社)日本スナイプ協会会員であること。

4.2 西日本ヨットウィーク(470級、スナイプ級、420級、ILCA6級)

(a) 各クラスとも乗員は2026年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。

(b) 各クラスとも2026年度当該クラス協会員であること。

4.3 参加資格のある艇及びチームは、添付の書式を完成させ、参加料及びその他の費用と共に、2026年4月24日(金)必着で、大会実行委員会へメールにて申込み及び送金することにより参加申込みをすることができる。

| | |
|--------|---------------------------|
| 共通 | 書式A(参加申込書)及びエントリー料他計算フォーム |
| 470級 | 書式B(メンバー表) |
| スナイプ級 | 書式C(メンバー表) |
| 420級 | 書式D(メンバー表) |
| ILCA6級 | 書式E(メンバー表) |

※参加申込書(Excel)のファイル名は、「2026年度西日本ヨット参加申込書(〇〇〇)」とすること。
 〇〇〇には所属団体名を記載のこと。

5. 参加料

5.1 参加料は次のとおりとする。

| | | |
|--------|----|---------|
| 470級 | 1艇 | 12,000円 |
| スナイプ級 | 1艇 | 12,000円 |
| 420級 | 1艇 | 8,000円 |
| ILCA6級 | 1艇 | 6,000円 |

5.2 その他の費用

| | | |
|--------------|----|----------------|
| ハーバー使用料(3日間) | 1艇 | 1,770円(1日590円) |
| 水道使用料(3日間) | 1艇 | 1,200円(1日400円) |
| 識別番号料 | 1艇 | 1,000円 |

※ハーバー使用料と水道使用料はレース日程3日間分のものであるため、レース日程以外の日程で福岡市立ヨットハーバー以外からレース艇及び支援艇をハーバーに置く場合は、直接ハーバー事務所に使用料を支払うこと。既に福岡市立ヨットハーバーに年間利用で置かれている艇をチャーターする場合はハーバー使用料と水道使用料は不要。

※参加書式内の「エントリー料他計算フォーム」に必要事項を入力し、振込額を確認すること。

6. [NP][DP] 広告

艇は主催団体より選択され、支給された広告を表示するように要求されることがある。

7. 日程

7.1 登録、艇長会議、開会式

| | | |
|---------|---------|------------------------|
| 5月3日(日) | 登録(受付) | 8:00~11:00(セーリングハウス1F) |
| | ブリーフィング | 11:00~11:30(セーリングハウス前) |

7.2 レース日程

| 日付 | 各クラス | 最初のレースのスタート予告信号時刻 |
|---------|------|-------------------|
| 5月3日(日) | レース | 13:00 |
| 5月4日(月) | レース | 10:30 |
| 5月5日(火) | レース | 10:30 |

7.3 レース数

| クラス | レース数 | 1日あたりのレース予定数 |
|------|------|--------------|
| 全クラス | 7 | 3 |

7.4 レースが予定された最終日には、14:00 より後に予告信号は発せられない。

7.5 **5月4日は最大4レースを行うことがある。**

7.6 各日の各クラススタート予告信号予定時刻は、当日ブリーフィングで発表される。

7.7 開会式・閉会式の詳細は別途案内される。

8. [NP][DP] 計測

8.1 すべての艇は、参加申込時または受付時に有効な計測証明書(写しまたはPDF・JPGデータでも可)を提出しなければならない(使用する艇とセールナンバーが一致しない場合は両方の艇番号に対するMF/MCを提出すること。)

8.2 使用するセールは基本計測が完了していなければならない。

8.3 同一クラス内で重複するセールナンバーのセールは使用できない。重複がある場合、艇の番号と一致するセールのみ使用可能とする。

8.4 艇または装備は、RRS 78.1に適合していることを確認するために、いつでも検査されることがある。

9. レース海面

レース海面は、今津湾内とする。(添付図A参照)

10. コース

帆走するコースは、トラペ・ゾイドコース又はソーセージ・コースとする。(添付図B参照)

11. 得点

11.1 シリーズの成立には、2レースを完了することが必要である。

11.2 3レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。

11.3 3レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

11.4 西日本学生ヨット選手権大会における各チーム(大学)の得点は3艇の合計得点とする。

11.5 総合得点(団体戦両クラスに出場した大学のみ)は6艇の合計得点とする。

11.6 クラス別のチーム得点がタイとなった場合は、RRS A8 の『艇』を『チーム』に置き換えるとともに、RRSA8.1 の「除外した得点是用いてはならない。」を削除して適用する。

12. [NP][DP] 支援者艇

12.1 支援者艇は受付時までには支援艇出走願い書(書式D)を大会本部に提出しなければならない。

12.2 支援者艇はレース委員会が支給する緑色旗を掲揚しなければならない。

12.3 支援者艇は、帆走指示書で指示する項目に従わなければならない。

13. 乗員の交代

乗員の交代は申込み時にメンバー表に登録された者に限る。これは420規則「C.2.1.2」を変更している。

14. 安全対策

国際420級及びILCA6級の艇は自らの安全のためにマスト・トップに浮力体を取り付ける事ができる。これは国際420級クラス規則C5を変更し、国際レーザークラス規則25を適用する。

15. リスク・ステートメント

15.1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇のみにあ

る。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

- 15.2 この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する(RRS 3『レースをすることの決定』参照)。
主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

16. [NP][DP] 保険

- 16.1 競技者は大会期間中に有効な、傷害保険及び第三者賠償責任保険(対人対物賠償額が各々1億円以上)に加入していなければならない。
16.2 支援艇を出艇させる場合、対人賠償・対物賠償額が各々1億円以上の第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

17. 賞

- 17.1 西日本学生ヨット選手権大会(470級、スナイプ級)
(a) 各クラス(団体) (b) 総合(団体)
1位～3位…賞状を授与する 1位～3位…賞状を授与する
17.2 西日本ヨットウィーク(470級、スナイプ級、420級、ILCA6級)
各クラス1位～3位の艇に賞状、賞品を授与する。

18. 肖像権・個人情報の公開

- 18.1 大会期間中の肖像権は主催団体に帰属する。大会期間中の映像、写真及びシリーズの成績は主催団体のウェブサイトやSNSに掲載される場合がある。
18.2 参加申込みすることにより「個人名」「所属チーム」「セール番号」及び参加する大会カテゴリーが規定される「性別」「年齢」などがアプリ上のエントリーリストに掲載されることに同意するものとする。
提出された個人情報は、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。

19. 大会実行委員会(参加申込先)

- 19.1 (a) 社会人・高校生の申込先
福岡県セーリング連盟 宮崎 太一 e-mail: t-miyaza@seinan-gu.ac.jp
(b) 大学生の申込先
九州学生ヨット連盟 橋本 拓実 e-mail: hashimototakumi@icloud.com

19.2 振込先

西日本シティ銀行 千代町支店
普通預金 No 472723
名義 九州学生ヨット連盟 代表 今村 公彦(イマムラ キミヒコ)

20. その他

艇の搬入、搬出については事前に福岡市ヨットハーバーに連絡のうえ、各自で手続きすること。

21. 問い合わせ先

【レースに関する問い合わせ】
福岡県セーリング連盟 宮崎 太一 090-5736-2158

【搬入搬出の問い合わせ】

福岡市ヨットハーバー管理事務所

〒819-0001 福岡市西区小戸3丁目58-1 TEL092-882-2151 FAX 092-881-2344

【添付図A】レース海面



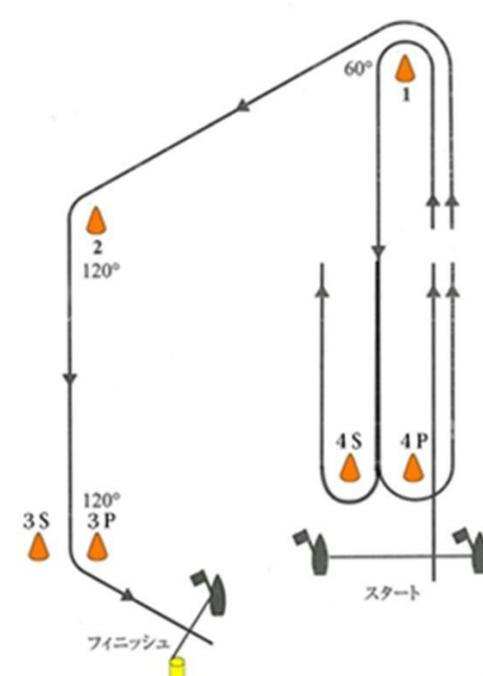
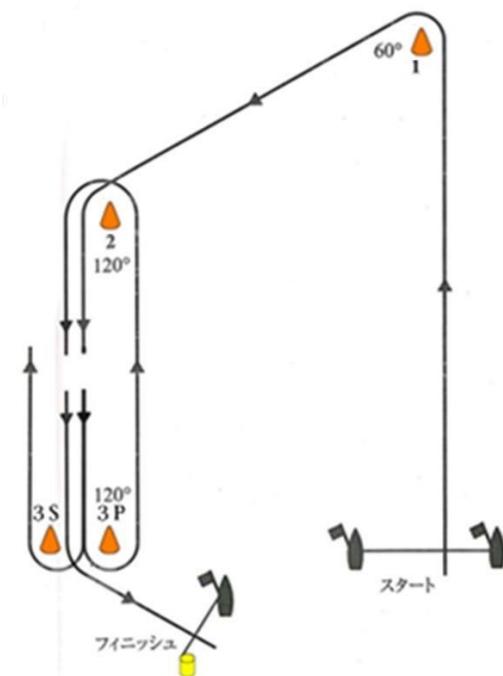
【添付図B】コース図

アウター・ループコース

O2 : S-1-2-3S/3P-2-3P-F

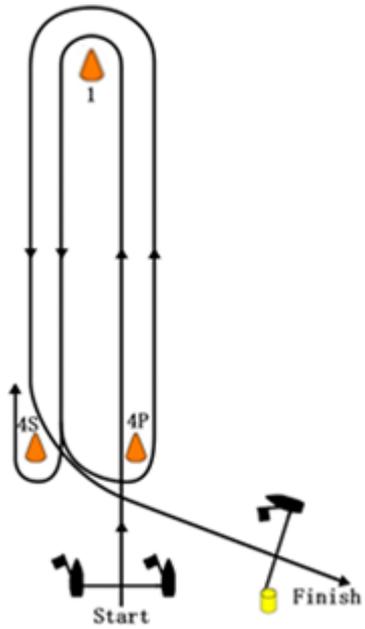
インナー・ループコース

I2 : S-1-4S/4P-1-2-3P-F



風上・風下・ポートフィニッシュ

LR : S-1-4S/4P-1-4P-F



以上